

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 住民の安全を守るため、県の検討会に問題提起をすべきです	福島原発事故の悲惨な事態は、原発と人間が共存
	できないことを示しています。今回は基準地震動と
	避難計画の問題点について、町長の見解を伺いま
	す。
	(1) 基準地震動を1000ガルに引き上げるとしてい
	ますが、過小評価ではないかと考えます。そこ
	でまず、これまでの基準地震動がことごとくそ
	れを超える揺れに見舞われ、改めてこれまでの
	基準地震動の決め方は、何の根拠で決めたの
	か、どこに問題があったと総括しているのか。
	行政も妥当だと判断してきた責任から、説明を
	求めます。
	(2) 2003年7月26日の宮城県北部地震の震源の震
	源断層は、どのような断層だったのか説明を求
	め、そこから何を学んだのかお答えください。
	(3) 原発事故と地震などの複合災害のとき、原発
	の避難計画は、放射線被ばくから確実に町民を
	守るものになるのか、代替案も示し、万全を尽く
	すべきではないか。それができないなら、再稼
	働はやめるべきと考えます。見解を伺います。
(質問の相手：町長・担当課長)	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 学校給食の無料化を	これまでも同僚議員から学校給食の無料化を求め
	る一般質問が行われ、町当局は子育て支援を総合的
	に展開しているので、当面の課題ではないという趣
	旨の回答が行われていたと思います。しかし、全国
	的に子どもの貧困が大問題になり、本町でも「子ど
	も食堂」も開設されています。この件で「いじめ」
	が起きることも心配です。町長の見解を求めます。
	(1) 全国的な、学校の給食無料化の実施状況をお
	示してください。
	(2) 子どもの貧困、教職員の負担軽減の課題が避
	けて通れないところまで深刻になっているので
	はないか、町長の認識を伺います。
	(3) 実施自治体では、定住支援の成果も上がって
	いると評価があります。本町でこそ実施すべき
	ではありませんか。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 就学援助費の入学準備金を前倒しで支給を	これも同僚議員が以前一般質問をしているが、町の財源持ち出しになるとの理由で、提言が実現しませんでした。しかし、国の動きも進んでおり、改めて町長の見解を伺います。
	(1) 文部科学省の入学準備金の前倒し支給についての通知が出されたと思いますがいかがですか。
	(2) 実施している自治体の実態と、工夫をどう考えますか。是非学んで本町でも実現すべきです。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)